

日本褥瘡学会 褥瘡・創傷専門薬剤師 養成臨床研修 コアカリキュラム

1、研修の一般目標

研修者は、本研修により、以下の 褥瘡・創傷専門薬剤師の職務に必要なとされる高度な知識、技能、情報の収集・評価、コミュニケーションスキル、臨床経験を修得することを目標とする。

- ① 褥瘡・創傷領域における薬剤師の役割を理解し、医師、看護師、その他の医療従事者と良好なコミュニケーションを図り、医療チームでの役割を果たすこと。
- ② 個々の患者の状態や褥瘡・創傷の発生要因を的確に把握・評価し、解決方法を提案できること。
- ③ 褥瘡・創傷領域の治療に必要な治療薬や医療材料の選択などを提案、使用方法や目的を患者や介護者に説明し、その結果の評価を行うこと。
- ④ 褥瘡・創傷領域の予防に必要な対策を提案、患者や介護者に説明し、その結果の評価を行うこと。
- ⑤ 褥瘡・創傷領域に必要な全身療法を提案、使用方法や目的を患者や介護者に説明し、その結果の評価を行うこと。
- ⑥ 患者や介護者の褥瘡や創傷に関する相談に、わかりやすい言葉で説明できること。
- ⑦ 褥瘡・創傷領域に関する医療制度を理解し、活用することができること。
- ⑧ 褥瘡・創傷領域に関する最新の情報収集を行い、活用することができること。
- ⑨ 研修医、薬学生や医療従事者等を対象とする教育・研修活動を行うこと。
- ⑩ 褥瘡・創傷領域に関する研修について、科学的根拠に基づいた成果物を作成すること。

2、研修の到達目標

臨床研修では、到達目標に従い、以下の項目について研修施設で実地研修にて見学、知識、技能の習得を行う。また、自施設での取り組みに活用する。

- ① 褥瘡・創傷領域の医療制度やガイドラインやベストプラクティスを理解し、説明できる。
- ② 褥瘡・創傷領域の病態や分類および病期を説明できる。
- ③ 褥瘡・創傷領域の治療について説明できる。
- ④ 褥瘡・創傷領域の予防について説明できる。
- ⑤ 褥瘡・創傷領域の全身管理について説明できる。
- ⑥ 褥瘡・創傷領域の発生要因を推察し対応方法について考察できる。
- ⑦ 褥瘡回診に参加し、褥瘡・創傷領域の治療を体験する。
- ⑧ 褥瘡カンファレンスに参加し、薬剤師の役割を学ぶ。
- ⑨ 褥瘡・創傷治療に使用される薬剤や医療材料について、使用方法を理解し、提案、実技指導ができる。

本コアカリキュラムは、適宜見直しを行う。

制定年月日

2024年1月31日